

令和7年度 第19回

病院経営戦略会議報告

日時 令和8年2月17日（火） 13時00分～13時48分
場所 アッセンブリーホール
出席者 朝見院長、池田副院長、金子副院長、馬場副院長、明石小児科部長、原看護部長、塚本病院経営部長、坂口病院総務課長、細沼病院総務課参与、澤田病院施設管理課長、臼井病院財務課長、片岡医事課長、石井出情報管理室長、田中患者支援センター副所長
事務局 病院総務課 天本

内 容

◎坂口病院総務課長

【報告事項】

（時間外勤務の状況について）

- ・1月の医師の平均は56時間で、前月と同様。80時間超えは19人で前月から1人増。そのうち100時間超えは9人で前月から1人減。平均時間は前年同月と比べて5.3%の減、4月から1月までの平均時間は前年同期間と比べて1.4%の減。
- ・歯科医師の平均は58時間で、前月から10時間増。平均時間は前年同月と比べて12.6%の減、4月から1月までの平均時間は前年同期間と比べて13.4%の減。
- ・専攻医の平均は80時間で、前月から1時間減。80時間超えは27人で前月から5人増。そのうち100時間超えは17人で前月から6人増。平均時間は前年同月と比べて1.5%の増、4月から1月までの平均時間は前年同期間と比べて8.3%の増。
- ・臨床研修医の平均は63時間で、前月から2時間増。80時間超えは5人で前月から2人減。年次ごとに見ると研修医2年次の平均は63時間、1年次の平均も63時間。平均時間は前年同月と比べて11.3%の減、4月から1月までの平均時間は前年同期間と比べて2.2%の減。
- ・月の時間外勤務が100時間を超えることが見込まれる医師に対して実施する長時間労働面接指導は、25人が対象。
- ・コメディカルの平均は26時間で、前月から1時間増。平均時間は前年同月と比べて9.8%の減、4月から1月までの平均時間は前年同期間と比べて10.7%の減。

- ・看護部の平均は9時間で、前月から1時間減。平均時間は前年同月と比べて27.4%の減、4月から1月までの平均時間は前年同期間と比べて13.4%の減。
- ・事務の平均は24時間で、前月と同様。平均時間は前年同月と比べて17.8%の減、4月から1月までの平均時間は前年同期間と比べて1.9%の減。

【協議事項】

(令和8年度看護職員採用計画について)

- ・令和9年4月1日付の採用については、令和8年度中の退職者の想定が48人となっており、その分を採用する。
- ・採用選考については、今年度と同様に4月から行うこととし、1回目を4月25日、2回目を6月20日、3回目を8月29日に実施する。
- ・受験資格は、昭和40年4月2日以降に生まれた人。選考種目については、小論文と個別面接試験を行う。
- ・提出物は、受験申込書、卒業証明書のほかに、人事課と協議の上、今回から成績証明書を追加した。
- ・試験会場は浦和コミュニティセンター集会室又は市立病院としているが、現時点では市立病院で実施する見込み。
- ・以上、看護職員の採用計画について御協議いただきたい。
→本件については、説明のとおりとすることに決定する。(朝見院長)

◎澤田病院施設管理課長

【報告事項】

(エネルギーセンター棟屋上のチラー修繕について)

- ・2月21日(土)と22日(日)にエネルギーセンター棟で作業を行う。
- ・病院機能に影響がないように実施するが、一部通行規制を行う。
- ・業者側で誘導員を手配しているが、2月21日(土)は、東館北側駐車場が使用できないので、平面駐車場及び立体駐車場を利用いただきたい。

◎片岡医事課長

【協議事項】

(遺伝カウンセリング及び遺伝学的検査に係る料金の設定について)

- ・当院は、令和7年度より慶應義塾大学病院と連携し、がんゲノム医療連携病院として、がん遺伝子パネル検査を開始した。
- ・対象者は、がん遺伝子パネル検査で遺伝子変異が見つかった方と近親者ががん(固形がんのうち、特定のもの)の既往のある方がいる方。
- ・これまで慶應義塾大学病院で実施していたカウンセリングや検査についても当院

で実施できるようにするため、料金の設定を行う。なお、検査は外注を想定している。

- ・料金は、遺伝学的検査面談料が、初診 30 分まで 10,000 円、以降 30 分ごとに 5,000 円。再診が 30 分ごとに 5,000 円。遺伝学的検査料が、採血 5,000 円、粘膜ぬぐい 5,000 円。他院と同水準の料金設定とした。
- ・施行期日は令和 8 年 4 月 1 日を予定している。
- ・本件料金の設定について、御協議いただきたい。
→本件については、説明のとおりとすることに決定する。(朝見院長)

◎石井出情報管理室長

【報告事項】

(さいたま市立病院キッズ医療セミナーについて)

- ・3月1日実施予定の同セミナーの応募を今週の日曜日で締め切った。有効な応募総数は187人。定員が15人なので抽選を行う。
→それだけ応募があるのであれば、今後も何度か開催してもいいかもしれない。(朝見院長)
→今回は急きょ開催したので予算がなかったが、今後も開催するのであれば、効率的な当院のPRにつながると思うので、予算を確保していただきたい。(馬場副院長)
→消耗品の予算になるが検討する。(情報管理室長)
→ガウンとか手袋の子供用サイズがない。そういうものを着用してやった方が雰囲気も出てお子さんの印象にも残ると思うので、次回以降は用意できたらいいと思う。(馬場副院長)
- 診療部の先生方の協力も必要になるが、次回開催するのであれば早めに日程を決めていただけると、紙媒体の市報にも掲載できる。今回は約2週間程度募集したが、市のホームページに掲載したときと、市民アプリに登録したときに応募が多く来た。市報に掲載できればもっと良いと思う。(情報管理室長)
→セミナーを実施したときの画像とか動画を宣伝に使うといいのではないかな。(朝見院長)
→写真や動画を撮影することについては、募集の際に告知していたので利用することはできると思う。実際に撮影は行う予定である。(情報管理室長)

◎田中患者支援センター副所長

【報告事項】

(地域連携訪問活動実績報告(1月分)について)

- ・1月は病診連携で7件の地域連携訪問活動を実施した。

以上